

訪問看護ステーション 連絡協議会だより

第40号

発行年月 2020年9月
 発行所 岡山県訪問看護ステーション
 連絡協議会
 ☎700-0805 岡山市北区兵団4-39
 岡山県看護研修センター3階
 TEL086-238-6688・FAX086-238-6681
<http://okayama.houmonkango.net/>
 E-mail okayama@space.ocn.ne.jp
 発行責任者 江田 純子

皆様には、当協議会活動の推進
 に対して、ご理解ご支援いただき
 心よりお礼申し上げます。新型コ
 ロナウイルス感染症対策に尽力さ
 れながら、療養者が住み慣れた地
 域で療養生活が継続できるよう訪
 問看護実践に努めておられること
 に対し敬意を表します。私たちの
 感染予防の知識・技術をブラッシ
 ュアップする機会にもなっています。
 本年度は、感染症対策を実施
 しながら、「晴れやかネット拡張機
 能ケアキャベネット」WEB会議
 活用による研修受講の拡大、訪問
 看護ステーション間のネットワーク
 強化を、関係機関と協働しながら
 推進してまいりたいと考えており
 ます。目に見えないウイルス感染
 症への恐怖・不安もあります。こ
 のピンチをチャンスと捉え、災害
 や感染症発生時に地域での訪問
 看護サービス提供困難に陥らない
 よう、平時からの訪問看護ステ



訪問看護ステーション間の ネットワーク強化をめざして

一般社団法人
 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会

会長 江田 純子

《訪問看護総合支援センター設置》

岡山県看護協会は、令和2年4月、「訪問看護総合支援センター」を設置し、経営基盤整備・人材確保・質向上の3つの柱を立て、今年度は新卒訪問看護師育成、プラチナナース登録制度推進、真庭地域における教育体制整備、ネットワーク強化等に取り組んでおります。個々の事業所では解決困難な課題に対し、行政をはじめとした関係団体と協働して取り組んでまいります。

シオン間の連携強化を重点に取り
 組んでまいりますので、ご理解ご
 協力をお願いします。
 また、4年前に作成した「岡山
 版訪問看護ラダー別教育プログラ
 ム」を各事業所で大いに活用して
 いただき、訪問看護の人材確保・
 定着、質向上に努めてまいりま
 しょう。現場の状況や課題を協議
 会にお届けいただき、一緒に取り
 組んでいきましょう。

「地域で支える看護の実現に向けて」

西日本メディカルリンク株式会社

代表取締役副社長 中野 由香

今までは、医療機器商社として急性期を中心
 に事業を継続してきました。

これからは、地域で支える医療・看護を実現す
 る為に事業の範囲を広げ体制を整えていきます。新た
 に、回復期から在宅までの現場をよりよい商品の提
 案を通してサポートしていき、地域で患者様を支える
 看護の実現に貢献したいと考えております。

その為には、在宅医療の現場で患者様のケアに
 従事されている看護師の方々の声が必要です。「使
 いやすく、患者様のQOL向上に有効な商品の普
 及」を私たちの使命としていきます。現場の看護師の
 方々の声をしっかりと聴かせてください。今後も一緒
 に地域医療を支える一員として活動をさせていただ
 けると幸いです。

賛助会員
 からの
 メッセージ

「在宅介護チームの一員として」

福祉用具貸与事業所 いいなケア

菅口勝則

度重なる豪雨による被害、先の見えないコロナ禍、
 今まで予想しなかった事態が次々と起きている中で、
 一個人として何をすべきか、何が出来るか、また、仕事
 を通しての社会的役割を、より一層考えるようになりました。

福祉用具専門相談員も、在宅チームの一員として
 日々、訪問看護師さんと接する機会が多くあります。
 現場の声、専門職としての意見を伝えてもらうことで、
 より適切で的確な福祉用具の選定ができることも多々
 あります。

ご本人・ご家族のニーズに応えることは最優先事項
 ですが、訪問看護師さんの「(福祉用具があって)助
 かるわ」の一言でやりがいを感じることがあります。

知識の向上はもちろんのこと、福祉用具にまごころ
 をのせて日々の業務にあたりたいと思っています。

赤磐市訪問看護ステーションベル

管理者 平山綾子

赤磐市内唯一の公立病院が閉鎖し無床の診療所となったため、当ステーションは地域の皆様の健康を24時間見守り在宅療養を支援する役目として、平成26年6月開設となりました。特に、市内北部の吉井地区は高齢化率が45.9%と非常に高く、地域も山間部で猿、猪、鹿などに会いながら訪問までの片道30分以上を要する為、民間では採算のあわない地域も担当することで、公的機関の使命を果たさなければいけないと思っています。

また、災害、新型コロナウイルス感染対策でも公的機関として連携の中心を担っていく責任もあると感じています。

ステーションは小規模ですが、徐々に利用者・スタッフも増えNs5名 PT1名(兼務)で地域の皆様に寄り添いながら歩んでいます。

地域の先生方の協力も得やすく、カンファレンスを地域の医師Nsや薬剤師 ケアマネと1回/月行い、情報共有・意見交換をしながら連携をはかり看護を实践でき、スタッフ一人一人得意とするところを生かしながら、認めあい助け合って頑張っています。

赤磐の4つのステーションとは、定期的に集まり情報交換をし、励ましあい、協力しあいながら、利用者様が地域の中で安心・安全に療養できる支援の方法を考えていきたいと思ひます。

ホームナーシングみまさか(津山)

管理者 藤森美希

令和元年11月に美作市福本に開設いたしました『ホームナーシングみまさか』です。

平成27年12月よりお世話になっているホームナーシング月夜の姉妹ステーションです(笑)。ホームナーシング月夜と同様、『要介護者等の心身の特性を踏まえて、全体的な日常生活動作の維持、回復を図ると共に、生活の質の確保を重視した在宅療養が維持できるように支援する。また、事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスの提供主体との密接な連携を図る。』の運営方針のもと、岡山県北部の療養者様・ご家族様が在宅生活を継続できるよう、心に寄り添うケアを提供できるよう、スタッフ一丸となって頑張ります。

今後もよろしくお願いします。

ブルーデージーながしま訪問看護ステーション(岡山B)

管理者 早野由貴

長島病院の南4階に令和2年1月1日、訪問看護ステーションを開設致しました。

ブルーデージーの花言葉には、「純粹」「幸運」「幸福」「協力」などの意味があります。

～私たちの役割は～

- ①当院入院中の患者さまが退院される時に在宅療養への不安を解消するお手伝いをさせていただきます。
- ②在宅生活を望まれる患者さまの抱える問題に向き合い、傾聴し、在宅療養が穏やかに過ごせるように、ご支援させていただきます。
- ③在宅で生活するために、ご家族と連携し協力させていただきます。
- ④地域の皆様一人ひとりの気持ちに向き合い、地域の皆様に喜ばれる看護を目指していきたいと思っています。

小さなことでも何かお困りのことや、お悩みなことなどありましたら、ご相談下さい。

相談受付番号：086-952-1355(代表)

受付時間：月曜～金曜(9時～17時)

担当者：早野

ステーションからの
ワレだより オリーブ訪問看護ステーション

管理者 宇都宮恭子

オリーブ訪問看護ステーションは、岡山市北区JR津山線法界院駅の近くにあります。

オリーブの花言葉は「平和」と「知恵」。

Peace begins with a smile.

(平和は微笑みから始まります。マザー・テレサ)

笑顔を決やさず、利用者様・ご家族が安心して療養生活が送れるよう、知恵を絞り日々奮闘しています。みんなが笑顔になれるよう、これからも頑張っていきたいです。

新設のステーション紹介

訪問看護ステーションDAN(岡山A)

管理者 越村雅彦

訪問看護ステーションDANのDANは「だん」と読みます。岡山市南区西紅陽台2丁目58-612へ、2020年4月1日看護師4名で開設しました。

DANとは、家族団らんの「だん」・相談するの「だん」・団結するの「だん」などからステーション名をDANとしました。目指すところは、コミュニケーションを大切に、利用者さんも看護スタッフも笑顔でいられるようにすることです。

しかし、4月17日から緊急事態宣言を全都道府県に発令され、営業活動が思うようにできず、ステーション運営に苦勞していますが、笑顔で頑張っ訪問看護をしていきたいと思ひますのでよろしくお願いします。

訪問看護リハビリステーションほのか浅口(井笠・浅口)

管理者 三木成美

この度、浅口市に看護師4名と理学療法士2名で令和2年4月1日にステーションを開設いたしました。私は、「玉野市の訪問看護ステーションほのか」で立ち上げから13年管理者を経験した後、浅口市に参りました。初めての地ということもあり、右も左もわからないことばかりでしたが、最近では地域の皆様に少しずつ知っていただけるようになり、嬉しく思っています。これから一人でも多くの皆様と出会い、地域の皆様に選んでいただけるステーションになれるよう微力ですが頑張っていきたいと思っています。

訪問看護ステーション土居の庭(津山)

管理者 山下津真子

訪問看護ステーション土居の庭と申します。

この度津山市で訪問看護を開設いたしました。住宅型有料老人ホームに併設しております。私達は日々のささやかな暮らしと、かけがえのない一人ひとりを大切にします。

地域の安心支援拠点として安心と信頼を提供します。

24時間まごころサービスで皆様に支えます。

高齢者の皆様は日本の基礎を築いた方々です。尊厳を持ち満足されるサービスの提供に努めていきたいと思ひます。

訪問看護ステーション体験事業の活用

令和元年度に体験された42人のうち、その後の就業状況アンケートの回答が得られた25人中、8人が就職につながりました。訪問看護の魅力ややりがいを感じていただけるこの事業を是非ご利用ください。また、訪問看護ステーションへの就職前にもご利用ください。

訪問看護体験研修は、看護師さんとステーションのお見合いみたいなもの

しんしあ訪問看護リハビリステーション

管理者 鶴田 節子

2018年4月に看護師3名でスタート。開設から2年半を迎える現在は看護師9名と、コロナ禍にあっては事務所も少々窮屈になってきました。9名の看護師のうち5名は、それぞれ2日間ずつ体験研修を経て就職されました。研修では、同行訪問で訪問看護を体験していただき、休憩時にはスタッフと交流を深めたり、就業規則や賃金規程等自由に閲覧したりしていただきました。私からは訪問看護のやりがいや魅力、目指すステーション像についてお話させていただきました。受講者の皆様にとっては、ありのままのステーションを見ることが出来る良い機会だと思います。ステーションにとっても、自分たちと同じ思いで頑張っていただけそうな方なのかどうかを見極める機会となりました。この体験研修は、いわば、看護師さんとステーションとのお見合いのようなものではないでしょうか。就職を希望される看護師さんも、ステーションさんも、ぜひ、体験研修（お見合い）を十分に活用してみたいかがでしょうか。



訪問看護体験で得る安心感

訪問看護ステーション絆

管理者 玉谷 弘美

「訪問看護師になりたい!でもどこのステーションを選んでいいのかわからない」

座学と体験するのとでは大きな違いがあります。

- ① 体験すると訪問看護の対象者が具現化できる。
- ② ステーションのカラーや雰囲気がわかり、自分に合う所を選定しやすい。
- ③ 事業所側からしても一度の面接では人柄も判断しにくいが一日行動を共にすることでお互いを知り安心できる。
- ④ 時にはご利用者に「良い職場だから入社したら?待ってるよ」と後押しされる場面もあり、入社再会時“覚えてくれた”と嬉しく、慣れるスピードも違います。

訪問看護の魅力が伝わり経験を積みスキルアップする事で信頼され、評価も上がり求められる人材に育っていくでしょう。

是非、訪問看護体験希望者を受け入れ、価値観の合うスタッフに出会いましょう。



「私達、訪問看護体験をし絆に入社しました!!」



～新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する津山地区の取り組み～

津山地区理事 中島 美紀
(訪問看護ステーションなかしま)

津山地区は、ステーション管理者間でLINEを活用し日頃から連絡・相談ができる関係づくりをしています。今年度予定の活動が困難な状況もあり、今必要な新型コロナウイルス感染症への対策、感染拡大に伴う事業所休止に備えた連携体制整備に取り組みました。万が一の時、医療依存度が高い利用者の在宅生活継続をどう支援するかを考え、地区ステーション間で連携し訪問できるよう手順や情報共有方法について検討しました。各ステーションに周知を図り、訪問看護の優先順位の確認や、優先度の高い利用者へ地区連携の取り組みを説明し意向を確認、希望者の同意を得、また主治医・介護支援専門員への地区連携に関するお願いなど万が一への準備を進めています。手続きや訪問看護指示書の問題など課題はありますが、在宅療養者を支えるため、ステーション間連携は密にして、このコロナ禍を乗り越えていきたいと思ひます。

西日本豪雨災害その後



訪問看護ステーションあんど 管理者 浅沼 節子

甚大な被害を受けた西日本豪雨から早いもので2年が経過しました。ステーション全壊、利用者の死、自身と職員の被災、離職や出向、地域の人口流出、心の問題等多くを抱えながら一步步み続けてまいりました。昨年今年と避難警戒レベル3や4が発令されましたが、ステーションのICT化で円滑な情報連携ができ、親族宅への避難や緊急ショートステイ、介護施設開放を利用させて頂き利用者の安心に繋がりました。定期的な防災訓練でステーションBCPや行動指針の見直しも繰り返し行っていますが、地域の危機意識には差があります。尊い命を落とすことがないように、備えと早めの避難がいかに大切か伝え続けていきたいと思ひます。



そーる訪問看護ステーション

管理者 北川 純子

2年を過ぎた今も、たくさんの方にご支援頂き、ありがとうございます。

そーるでは引き続きenrichカフェを継続しています。コロナの関係で、時間や規模を縮小して密にならないよう配慮しながらではありますが、地域の方々から元気をもらっています。

10月1日より、同事業所内に訪問介護事業所 みそらけあが開業します。あと数年後には、ホームホスピスも開業予定です。そーる訪問看護ステーション同様、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

グッドライフ指定訪問看護ステーション

管理者 信定 みゆき

平成30年7月7日の豪雨により、岡山市北区津高にある当ステーションは床上90cmの浸水被害にあいました。

翌年1月に敷地内にデイサービス棟が新築され、その2階に移転となりました。浸水にあった建物は、小規模多機能の施設として現在も稼働しています。

同じ被害を繰り返さないために、止水板の設置、排水用の機械やポータブル電源を用意するなどの対策を講じています。

また、今まで以上に天気予報に注目し、大雨になりそうな時には早めに対策を取るようになりました。

日頃からの備えや心構え、災害時の対応について個人個人が把握・意識しておくこと、事業所として災害時の対策やルールなどをきちんと提示して職員へ周知しておくことが大切だと感じています。

リラククス体操紹介

リフレッシュコーナー (腰痛編)

ナーシングアイル サテライト倉敷
PT 瀬良田 徳之

…… おしりストレッチ ……

硬くなったお尻の筋肉や股関節の柔軟性低下は、腰痛の原因になります。

おすすめのストレッチをご紹介します！
スタッフの皆様、ご利用者様もぜひやってみてください。

- 1. 右足を左膝にかけます
- 2. 右手を右膝に置きます



- 3. 上体を前へ倒します。ゆっくり息を吐きながら10秒ほど伸ばしましょう。反対の足も同様に行います。
(左右10秒×1セット)

便利グッズの紹介

アーク訪問看護ステーション新保店
管理者 神崎 ゆかり

100均グッズで作成するケリーパッドです。



事務局からのお知らせ

令和2年7月豪雨災害支援金ご協力の御礼
25ステーション、164名の方にご賛同いただき、総額211,700円の支援金が集まりました。全国訪問看護事業協会指定の口座に振込させていただきました。ご協力ありがとうございました。

《事務局長の異動》

岡村忠彦 (令和2年9月30日退任)
亀川展子 (令和2年10月1日就任)

編集後記

今年の夏は、例年の熱中症予防対策に加え、新型コロナウイルス感染予防の対応に追われ、日々奮闘されていることと思います。こころと身体のため、しっかり食べてしっかり寝ることが大切です。暗いニュースばかりで不安や悩みは尽きませんが、こんな時だからこそお互いの気持ちをきちんと伝えあい、共感し知恵を出しあいながら、みんなで乗り切っていきたいですね。暑さはまだまだ続きそうですので、どうぞご自愛くださいませ。

広報委員一同